

***Ibanez***  
*Amplification*

**IS**

*GUITAR SPEAKER SYSTEM*

**OWNER'S MANUAL**  
**MODEL: IS412CA/IS412CS**





**IS**  
*GUITAR SPEAKER SYSTEM*

## はじめに

この度はIbanez IS412CA、IS412CSをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を十分ご活用いただくため、この取扱説明書をよくお読みになって、内容をご理解ください。また、本書は大切に保管してください。

## 使用上のご注意

### ●ケーブルについて

スピーカー・ケーブルは1/4"プラグ付のスピーカー・ケーブルをご使用ください(下図参照)。スピーカー・ケーブル以外のケーブルを使用されますと、ケーブル自身が発熱や発火の症状を起こす可能性があります。また、ケーブルに異常が起こると、アンプ・ヘッドが異常に発熱し故障する場合がありますのでご注意ください。



### ●インピーダンスについて

アンプとの接続の際、接続するスピーカー・システム全体のインピーダンスをご確認ください。特に複数のスピーカーを使用する場合、システム全体のインピーダンスはスピーカー・キャビネット1台のインピーダンスよりも小さくなります。セット・アップの際、アンプとのインピーダンスを合わせることは安全なご使用のために重要です。本書中の接続例を参考にセットアップを行ってください。接続の仕方について不明なことがあれば、販売店にご相談ください。

### ●許容入力について

アンプとの接続の際、アンプの出力値をご確認ください。スピーカー・ユニットは許容入力より大きな信号が入力されると、破損してしまう恐れがあります。その場合、保証期間中であってもスピーカー・ユニットを無償交換することができません。

### ●スピーカー・キャビネットの設置

スピーカー・キャビネットは安定した場所に設置してください。設置の仕方や、会場によって音色が変化します。また、複数のスピーカー・キャビネットを使用する場合、キャビネット同士が近くにあるほうがシステムとしてスピーカーの能率が向上します。

ヘッドアンプを、スピーカー・キャビネットの上に設置してお使いになるときは転倒による傷害防止のため、これらの機器を、床/壁にしっかりと設置してください。特にスピーカー・キャビネット2台使用時(フルスタック時)は水平で平らな面に置き、転倒防止用ベルト等を使用して、転倒しないように床や壁に固定してください。

### ●ケーブルの接続

ケーブルの接続はアンプをマスター・ボリューム0、または電源OFFの状態にしてから行ってください。プラグを抜き差しする際のノイズを連続的に与えると、断線等の故障の原因になる場合があります。

- ・落下等の衝撃を与えたり、乱暴な取り扱いを避けてください。
- ・直射日光の当たるところ、極端な温度や湿度環境でのご使用、保管は避けてください。

### ●キャビネットのお手入れ

キャビネットの変色、変形を防ぐため、直射日光のあたる場所や、極度の湿度状態でのご使用はできる限り避けてください。付着したほこり等は乾いた布などで軽く払ってください。アルコール、石油系薬品、シンナー等はキャビネットの変色の原因になることがありますのでご使用にならないでください。

## 安全にお使いいただくために

本機をご使用になる前に、本書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、「取扱説明書」「保証書」といっしょに大切に保管してください。

### 表示記号について

本書では、本機を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために事項を下記の記号で表示しています。

内容をよく理解してから取扱説明書をお読みください。

**⚠警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**🙏お願い** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

- 外部要因によって生じた本機の故障、不具合などの損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## ●使用上のご注意

## △警告

## 発煙への対処のしかた

万一、煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



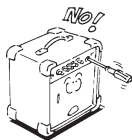
## 破損時の対処のしかた

万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



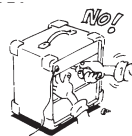
## 異物が内部に入った場合の対処のしかた

万一、ジャック孔やすき間から金属類や燃えやすいものなど、異物が内部に入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。



## 分解や改造はしないでください

キャビネットを開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。改造はしないでください。火災・感電及び故障の原因になります。



## 本体の上に水、薬品などを置かないでください

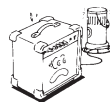
火災、または感電の危険をさけるため、本機の上に花瓶、飲料、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。



## △注意

## 火気のそばに設置しないでください

本体や電源コードを発熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になることがあります。



## ●お願い

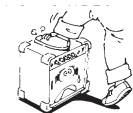
## 落下させたり衝撃をあたえないでください

本体を落としたり、強い衝撃をあたえないでください。破損・故障の原因になります。



## 本機の上に重いものを置かないでください

本体の上に乗ったり、重いものを置かないでください。破損・故障の原因になります。

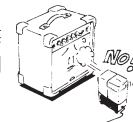


## ●設置にあたってのご注意

## △警告

## 湿度の高い場所へ設置しないでください

風呂場や加湿器のそばなど、湿度が高いところや雨天、海岸、水辺などでは使用しないでください。火災・感電の原因になります。



## △注意

## 温度の高い場所へ設置しないでください

直射日光の当たる場所や、ストーブ、ヒータなどの発熱器具のそばなど、温度が高いところに置かないでください。内部の温度が上がリ、火災の原因になることがあります。



**油飛びや湯気の当たる場所へ設置しないでください**

調理台のそばなど、油飛びや湯気が当たる場所に置かないでください。火災・感電の原因になることがあります。

**不安定な場所へ設置しないでください**

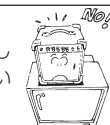
ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して破損やけがの原因になることがあります。

**①お願い****低温環境へ設置しないでください**

製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本機が正常に動作しないことがあります。

**磁気が発生する場所へ設置しないでください**

テレビ、ラジオなど磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。本機が正常に動作しないことがあります。

**温度が急激に変化する場所へ設置しないでください**

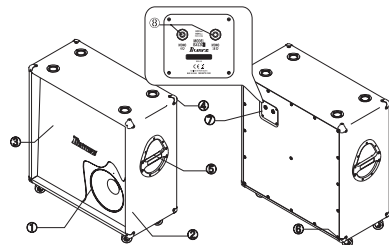
冷えきった部屋をストーブなどで急激に暖めたときなど、本機内部に水滴が付着し、正常に動作しないことがあります。

**ホコリや振動が多い場所へ設置しないでください**

破損・故障の原因になります。

**電波障害時の対処のしかた**

本機の設定場所などによっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみが発生する場合があります。このような現象が本機の影響によるものと思われましたら、本機の電源スイッチを切ってください。電源スイッチを切ることで、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、本機を遠ざけるか本機またはラジオ、テレビなどの向きを変えてみてください。

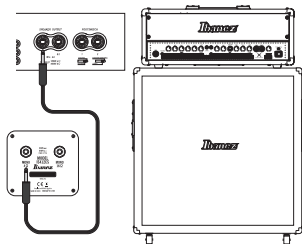
**各部の名称と働き**

- 1. スピーカー・ユニット**  
音声信号を再生します。
- 2. キャビネット**  
スピーカー・ユニットを支持する箱です。キャビネットは内部で起こる音の反射、干渉を計算し、ギターアンプ用として最適な再生音が得られるように設計されています。
- 3. グリル**  
外部の直接的な衝撃や埃などからスピーカー・ユニットを保護しています。
- 4. コーナー**  
キャビネットの保護用にコーナーを装備しています。
- 5. ハンドル**  
キャビネットの移動時に使用します。
- 6. ゴム足、キャスター**  
キャビネット安定用にゴム足を装備しています。また、付属のキャスターを取り付けると移動時に便利です。キャスター取り付け方法については、「キャスターの取り付けかた」を参照してください。
- 7. ジャック・プレート**  
スピーカーの入力端子が装備されています。
- 8. インプット・ジャック**  
アンプのスピーカー出力端子からスピーカー・ケーブルを用いてこのインプット・ジャックに接続して下さい。接続の際は、スピーカーのインピーダンス及びアンプの出力、スピーカー・キャビネットの許容入力をご確認のうえ、MONO 4 Ω、MONO 16 Ωどちらか片方のインプット・ジャックのみ使用してください。両方のインプット・ジャックにプラグを差し込むと、機器が正常に動作しません。

## 接続例

### 1. スピーカー・キャビネット1台の場合

Ibanezギター・アンプ・ヘッドTBX150HとIS412CSの接続例です。MONO4ΩジャックにTBX150Hの出力を接続してください。TBX150Hは4Ωで150W出力できますので、このシステムで、150Wの出力が得られます。



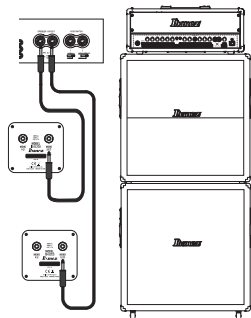
### 2. スピーカー・キャビネットを2台並列に使用する場合

Ibanezギター・アンプ・ヘッドTBX150Hとスピーカー・キャビネットIS412CA、IS412CSとの接続例です。

図のように接続します。

この場合スピーカー・システムの合成インピーダンスは8Ωになります。また、スピーカー・キャビネット側はそれぞれ16Ωの端子に接続してください。

他のアンプとの接続の際は、接続する機器の取扱説明書などをよく読み、接続方法をご確認ください。特に真空管アンプとの接続の際には、アンプとスピーカー・システムのインピーダンスを合わせる事が非常に重要です。

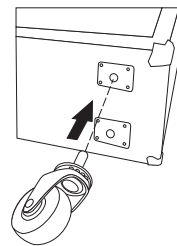
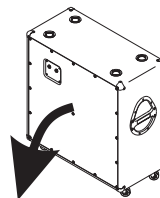


## キャスターの取り付けかた

本機に付属のキャスターを取り付けることができます。キャスターは差し込み式です。工具は必要ありません。スピーカー・キャビネットはかなりの重量物です。けがなどをしないよう、作業は必ず2名以上で慎重に行ってください。

取り付け手順

1. グリルが上方になるよう、キャビネットを静かに倒してください。このとき地面と本機の間指などをはさめようご注意ください。
2. 図のように、奥まで差し込んでください。
3. 残り3つのキャスターを同様に取り付けてください。
4. 最後に静かにキャビネットを起こします。2名で両サイドのハンドルをそれぞれ持ち、同時に持ち上げてください。1名でキャビネットを起こすと、キャスターが滑りますので、大変危険です。必ず2名以上で作業を行ってください。



## 故障などの場合

この製品は、厳重に検査を終えたうえで出荷されておりますが、万一使用中異常が発生した場合は、お買い上げになった販売店にお尋ねください。また、修理の際には、すみやかに修理を行えるよう、症状を詳しくお伝えくださいますようお願い申し上げます。

本機の仕様及び外観は、品質改良のため予告なく変更することがあります。

## Introduction

Thank you for purchasing the Ibanez IS412CA, IS412CS. In order to take full advantage of this speaker system, please carefully read and understand this manual, and save it for future reference.

## Precautions during use

### ●Cables

Use speaker cables with 1/4" plugs (see figure below). If you use a cable that is not designed as a speaker cable, the cable itself may overheat or catch fire. If a malfunction occurs in the cable, the amp head may overheat and malfunction.



### ●Impedance

When connecting the speaker system to an amp, please check the total impedance of the speaker system that you are connecting. In particular when connecting multiple speakers, the impedance of the entire system will be less than the impedance of a single speaker cabinet. When setting up, it is important to match the impedance with the amp. Please set up your system according to the connection examples shown in this manual.

If you are unsure about how to make connections, please contact your dealer.

### ●Power handling

When connecting the speaker system to an amp, you must check the output rating of the amp. If a signal that is larger than the rated power handling is input to a speaker unit, the speaker unit may be damaged. If this occurs, a fee will be charged to replace the speaker unit even if the system is still under warranty.

### ●Speaker cabinet location

Place the speaker cabinet in a stable location. The placement of the cabinet and the surroundings will affect the tone. If you are using multiple speaker cabinets, the speakers will work more efficiently as a system if the cabinets are located near each other.

If you use your system with the head amp placed on top of the speaker cabinet, you must fasten the equipment firmly to the floor or wall to prevent injury or damage due to accidental tipping. In particular when using two speaker cabinets (a full stack), place the units on a flat and level surface, and use security belts or other fasteners to firmly attach them to the floor or wall so they will not fall over.

### ●Cable connections

Before you connect cables, you must turn the master volume of the amp to 0 or turn the power off. If the speaker is repeatedly subjected to the noise that occurs when a plug is inserted or removed, wires may break or other malfunctions may occur.

- Do not drop the amp or otherwise subject it to physical shock, and avoid rough handling.
- Avoid use or storage in direct sunlight or in locations of extreme temperature or humidity.

### ●Care of the cabinet

To prevent the cabinet from becoming discolored or deformed, avoid using it in direct sunlight or extreme humidity. To remove dust or dirt, wipe gently with a dry cloth. Do not use alcohol, petrochemical solvents, or thinner, since these may discolor the cabinet.

## Safety precautions

You must carefully read these precautions before you begin using this device, and use the device only as directed.

After you've read these precautions, keep them with the "Owner's manual" and the "Warranty."

### Symbole

This document uses the following symbols to indicate points you must observe in order to use the device safely and prevent harm to yourself or others, or property damage.

Carefully read and understand these items before you read the owner's manual.

**⚠Warning** This symbol indicates the possibility that death or serious injury may occur if you ignore this indication and use the device improperly.

**⚠Caution** This symbol indicates the possibility that injury or property damage may occur if you ignore this indication and use the device improperly.

**⚠Note** This symbol indicates the possibility that this device may not perform to its full potential or may stop functioning if you ignore this indication and use the device improperly.

- Please be aware that the manufacturer takes no responsibility for any malfunctions or problems that may occur with this device as a result of external causes.



## ●Cautions for use

### ⚠Warnings

#### If the device emits smoke

Fire or electrocution may occur if you continue to use the device when it is behaving abnormally, such as emitting smoke or an unusual odor. Immediately turn off the power switch, disconnect the plug from the AC outlet, and contact the dealer from whom you purchased the device. Never attempt to repair the device yourself, since this can be hazardous.



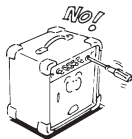
#### If the device breaks

If you drop the device or if its cabinet is damaged, immediately turn off the power switch, disconnect the plug from the AC outlet, and contact the dealer from whom you purchased the device. Fire or electrocution may occur if you continue using the device in this condition.



#### If a foreign object enters this device

If a metallic or flammable foreign object should enter the interior of this device through a jack or other opening, immediately turn off the power switch, disconnect the plug from the AC outlet, and contact the dealer from whom you purchased the device. Fire or electrocution may occur if you continue using the device in this condition.



#### Do not disassemble or modify the device

Do not open the cabinet of this device. This device contains high-voltage components, and touching them may produce electrical shock. Contact your dealer if interior inspection or servicing is required. Do not modify this device. Doing so may cause fire, electrical shock, or malfunctions.



#### Do not place water or chemicals on the device

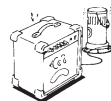
To avoid the risk of fire or electrical shock, do not place flower vases, drinks, cosmetics, or containers of chemicals or water on top of this device.



### ⚠Caution

#### Do not place the device near flame or heat

Do not allow this device or its power cable to be near heating equipment. Such a situation poses a risk that the cabinet or the power cable sheathing may melt, causing fire or electrical shock.



### ⓘNotes

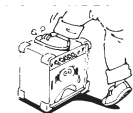
#### Do not drop the device or subject it to physical impact

Do not drop this device or subject it to strong physical impact. Doing so may cause breakage or malfunctions.



#### Do not place heavy objects on the device

Do not stand on this device or place heavy objects on it. Doing so may cause breakage or malfunctions.

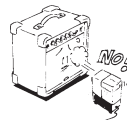


## ●Cautions regarding location

### ⚠Warning

#### Do not place the device in locations of high humidity

Do not use this device in locations of high humidity such as near a bath or humidifier, or in the rain, or near a body of water. Doing so may cause fire or electrical shock.



### ⚠Cautions

#### Do not place the device in locations of high temperature

Do not place this device in locations of high temperature, such as in direct sunlight or near equipment that produces heat, such as a stove or heater. Doing so will cause the internal temperature to rise, possibly causing fire.



**Do not subject the device to oil splatters or steam**

Do not place this device where it might be subjected to oil splatters or steam. This could cause fire or electrical shock.



**Do not place the device in an unstable location**

Do not place this device in an unstable location, such as on an unsteady stand or at an angle. It may become unbalanced and tip over or fall, causing damage or injury.



**Notes**

**Do not place the device in locations of low temperature**

Do not place this device in locations where particularly low temperatures might occur, such as walk-in coolers. The device may fail to operate correctly.



**Do not subject the device to strong magnetic fields**

Do not place this device in locations subject to strong magnetic fields, such as near a television or radio, or near any other device that emits electromagnetic radiation. This device may fail to operate correctly under such conditions.



**Do not place the device in locations subject to sudden temperature changes**

If this device is in a cold room whose temperature is suddenly raised, condensation may form inside the device, causing it to fail to operate correctly.



**Do not place the device in locations of excessive dust or vibration**

Such conditions may cause damage or malfunction.

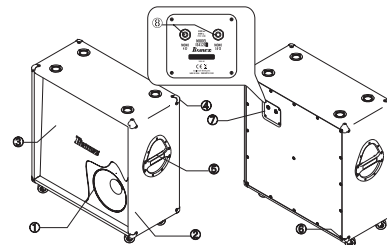


**Dealing with radio-frequency interference**

Depending on the location in which this device is placed, noise may occur in a radio located nearby, or flickering or distortion may be seen in the screen of a nearby television. If you suspect that this device is responsible for these conditions, turn off the power switch of this device. If this causes the radio or television to return to normal operation, try moving this device away from the radio or television, or change the orientation of the radio or television.



**Names and functions for each part**



**1. Speaker units**

These units reproduce the audio signal.

**2. Cabinet**

This is a box that supports the speaker units. The cabinet is designed to produce optimal playback for a guitar amp, based on calculations of how the sound is reflected and interacts with itself inside the cabinet.

**3. Grill**

This protects the speaker units from dust and direct impacts from external objects.

**4. Corners**

These corners protect the cabinet.

**5. Handles**

Use these handles when moving the cabinet.

**6. Rubber feet, casters**

Rubber feet are provided to stabilize the cabinet. The included casters are convenient when you need to transport the system. For details on attaching the casters, refer to "Attaching the casters."

**7. Jack plate**

The speaker's input jacks are located here.

**8. Input jacks**

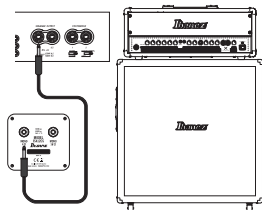
Use a speaker cable to connect the speaker output jack(s) of your amp to these input jack(s). When you make connections, check the speaker's impedance, the amp's output level, and the rated input power of the speaker cabinet, and use either the MONO 4 Ω or MONO 16 Ω input jack (not both) as appropriate. If you insert plugs into both input jacks, the system will not operate correctly.

## Connection examples

### 1. One speaker cabinet

This example shows an Ibanez TBX150H guitar amp head connected to a IS412CS. Connect the output of the TBX150H to the MONO 4  $\Omega$  jack.

Since the TBX150H can produce 150W of output at 4  $\Omega$ , this system can produce 150W of output.



### 2. Connecting two speaker cabinets in parallel

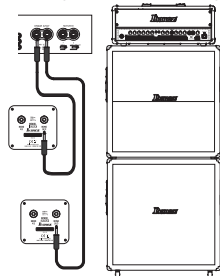
This example shows an Ibanez TBX150H guitar amp head connected to a IS412CA and IS412CS. Set the STEREO/MONO switch to the MONO position, and make connections as shown in the diagram.

Make connections as shown in the illustration.

In this case, the total impedance of the speaker system will be 8  $\Omega$ .

On each speaker cabinet, connect the cable to the 16  $\Omega$  jack.

When making connections to other amps, carefully read the owner's manual for the device you are connecting, so that you can be sure to make connections correctly. In particular when connecting speakers to a tube amp, it is extremely important to match the impedance of the amp and speaker system.



## Attaching the casters

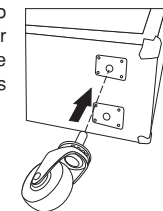
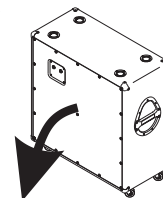
The included casters may be attached to this speaker cabinet.

The casters simply plug in; no tools are required.

The speaker cabinet is quite heavy. To avoid injury, this procedure should be performed with care, by two or more people.

Procedure

1. Gently lay the cabinet on its back so that the grill faces upward. Be careful not to pinch your fingers between the back panel and the floor.
2. Insert the caster all the way into the hole as shown in the illustration.
3. Attach the remaining three casters in the same way.
4. Finally, gently raise the cabinet upright. Using two people, each person should grasp a handle on either side and lift the cabinet together. Attempting to raise the cabinet alone is extremely hazardous, since the casters will roll. This step must be performed by two people.



## In the case of defects

This product was carefully inspected before it left the factory. If you experience any problem during operation, please consult the dealer where you purchased the product. So that servicing can be performed without unnecessary delay, please describe the problem in detail.

Specifications and appearance of this product are subject to change without notice for improvement.

## Vorwort

Wir freuen uns, dass Sie sich für die Ibanez IS412CA, IS412CS Box entschieden haben. Um die Box optimal zu nutzen, empfehlen wir Ihnen diese Bedienungsanleitung sorgfältig zu lesen.

## Vorsichtsmaßnahmen während des Gebrauchs

### ●Kabel

Verwenden Sie ein Lautsprecherkabel mit einem 1/4"-Klinkenstecker (siehe untenstehende Abbildung). Wenn Sie keine speziellen Lautsprecherkabel einsetzen, werden die Kabel möglicherweise zu heiß oder entzünden sich sogar. Wenn Sie fehlerhafte Kabel verwenden, überhitzen sich möglicherweise auch die Lautsprecher und arbeiten dann fehlerhaft.



### ●Impedanz

Bevor Sie die Lautsprecher an einen Verstärker anschließen, prüfen Sie bitte zuvor die Gesamtimpedanz des Lautsprechersystems. Besonders zu beachten ist, dass beim Anschließen mehrerer Lautsprecher die Impedanz des Gesamtsystems niedriger ist als die Impedanz der jeweiligen einzelnen Boxen. Beim Einrichten des Systems ist es wichtig, dass die Impedanz mit den zulässigen Werten der Lautsprecher übereinstimmt. Bitte richten Sie Ihr System entsprechend der in dieser Bedienungsanleitung aufgeführten Beispiele ein. Wenn Sie nicht sicher sind, wie Sie die Anschlüsse vornehmen sollen, wenden Sie sich bitte an Ihren Ibanez Fachhändler.

### ●Leistungsaufnahme

Bevor Sie einen Lautsprecher an einen Verstärker anschließen, ermitteln Sie die Ausgangsleistung des Verstärkers. Wenn an einen Lautsprecher ein Signal angelegt wird, das stärker ist als die angegebene Leistungsaufnahme, kann der Lautsprecher beschädigt werden. Sollte dies geschehen, ist der Austausch der Lautsprecher kostenpflichtig, auch während der Gewährleistungs- bzw. Garantiefrist. Insbesondere bei der Verwendung eines Stereolautsprechersystems sollten Sie beachten, dass die Leistungsaufnahme nur halb so groß ist wie die Monoleistungsaufnahme.

### ●Box aufstellen

Stellen Sie die Box auf einem stabilen Untergrund. Der Aufstellungsort und die Umgebung beeinflussen die Klangwiedergabe. Wenn Sie einen Verstärker mit mehreren Boxen verwenden, arbeiten die Boxen effizienter, wenn sie dicht beieinander aufgestellt werden. Wenn Sie das System mit oben auf der Lautsprecherbox aufgestelltem Headamp verwenden, muss das Gerät sicher am Boden oder an der Wand befestigt werden, um Verletzungen oder Schäden durch versehentliches Umkippen zu vermeiden. Insbesondere wenn zwei Lautsprecherboxen verwendet werden (d.h. ein voller Stack) muss das Gerät auf flacher und ebener Oberfläche aufgestellt werden, und Sicherheitsgürtel oder ähnliche Befestigungen müssen verwendet werden, um das Gerät an Boden oder Wänden zu befestigen, um Umkippen zu verhindern.

### ●Kabel anschließen

Vor dem Anschließen der Kabel müssen Sie den Lautstärkereger des Verstärkers auf 0 stellen oder den Verstärker ausschalten. Wenn die Lautsprecher häufig dem lauten Brummen ausgesetzt sind, das beim Aus- oder Einstecken der Stecker entsteht, kann der Lautsprecher Schaden nehmen.

- Lassen Sie die Box nicht fallen und vermeiden Sie starke Stöße, bzw. eine zu grobe Behandlung.
- Verwendung oder Lagerung an Orten mit direktem Sonnenlicht, extremen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit muss vermieden werden.

### ●Pflege der Lautsprecher

Um ein ausbleichen oder verformen zu vermeiden, lagern Sie die Box nicht im direktem Sonnenlicht, bzw. an Orten mit extremen Temperaturschwankungen und hoher Luftfeuchtigkeit. Staub oder Schmutz sollten Sie mit einem trockenen Tuch vorsichtig entfernen. Verwenden Sie dazu weder Alkohol, Lösemittel noch Verdüner, da sich das Gehäuse dadurch möglicherweise verfärbt.

## Sicherheitshinweise

Lesen Sie diese Sicherheitshinweise sorgfältig durch, bevor Sie dieses Gerät verwenden. Verwenden Sie es nur gemäß den Anweisungen.

Bewahren Sie diese Sicherheitshinweise nach dem Lesen zusammen mit der „Bedienungsanleitung“ und den Garantiehinweisen auf.

### Symbole

In diesem Dokument werden folgende Symbole verwendet, die auf spezielle zu beachtende Punkte hinweisen, um das Gerät sicher zu verwenden und Personen- oder Eigentumsschäden zu vermeiden.

Lesen Sie diese Hinweise sorgfältig durch, bevor Sie die Bedienungsanleitung lesen.

**⚠️Warnung** Dieses Symbol bedeutet, dass das Nichtbeachten dieses Hinweises und der unsachgemäße Gebrauch des Geräts tödliche oder schwere Verletzungen zur Folge haben kann.

**⚠️Vorsicht** Dieses Symbol bedeutet, dass das Nichtbeachten dieses Hinweises und der unsachgemäße Gebrauch des Geräts Personen- oder Eigentumsschäden zur Folge haben kann.

**⚠️Hinweis** Dieses Symbol bedeutet, dass bei Nichtbeachten dieses Hinweises oder durch unsachgemäßen Gebrauch des Geräts möglicherweise nicht die volle Leistung des Geräts erzielt werden kann oder das Gerät nicht mehr funktioniert.

- Beachten Sie, dass der Hersteller keine Verantwortung für Fehlfunktionen oder Störungen übernimmt, die aufgrund von externen Ursachen bei diesem Gerät auftreten können.

## ●Hinweise zur Benutzung

### ⚠Warnungen

#### Wenn Rauch aus dem Gerät aufsteigt

Ein Brand oder Elektroschocks können auftreten, wenn Sie das Gerät bei anormalem Verhalten (aussteigender Rauch oder unüblicher Geruch) weiterhin verwenden. Schalten Sie sofort den Netzschalter aus, ziehen Sie das Netzkabel von der Steckdose ab, und benachrichtigen Sie den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben. Versuchen Sie nie, das Gerät selbst zu reparieren; andernfalls können Schäden auftreten.



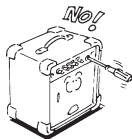
#### Wenn das Gerät zu Bruch geht

Wenn Sie das Gerät fallen lassen oder das Gehäuse beschädigt ist, schalten Sie sofort den Netzschalter aus, ziehen Sie das Netzkabel von der Steckdose ab, und wenden Sie sich an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben. Ein Brand oder tödliche Elektroschocks können auftreten, wenn Sie das Gerät unter solchen Bedingungen weiterhin verwenden.



#### Wenn ein Fremdobjekt in das Gerät gelangt

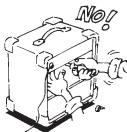
Wenn ein metallenes oder entzündliches Fremdobjekt in das Innere dieses Geräts durch eine Buchse oder andere Öffnung in das Gerät gelangt, schalten Sie sofort den Netzschalter aus, ziehen Sie das Netzkabel von der Steckdose ab, und wenden Sie sich an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben. Ein Brand oder tödliche Elektroschocks können auftreten, wenn Sie das Gerät unter solchen Bedingungen weiterhin verwenden.



#### Nehmen Sie das Gerät nicht auseinander, und nehmen Sie keine Änderungen am Gerät vor

Öffnen Sie nicht das Gehäuse dieses Geräts. Dieses Gerät enthält Komponenten unter Hochspannung. Das Berühren dieser Komponenten kann zu elektrischen Schlägen führen. Wenden Sie sich an Ihren Händler, wenn das Innere des Geräts geprüft oder gewartet werden muss.

Nehmen Sie keine Änderungen an diesem Gerät vor. Andernfalls können ein Brand, ein elektrischer Schlag oder Störungen auftreten.



#### Lassen Sie kein Wasser oder keine Chemikalien mit dem Gerät in Berührung kommen

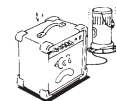
Um einen Brand oder elektrischen Schlag zu vermeiden, stellen Sie keine Blumenvasen, Getränke, Kosmetika oder Behälter mit Chemikalien oder Wasser auf dieses Gerät.



### ⚠Vorsicht

#### Setzen Sie das Gerät keinen Flammen oder keiner Hitze aus

Dieses Gerät und das Netzkabel dürfen nicht in der Nähe von Heizungen aufgestellt werden. Unter solchen Bedingungen kann das Gehäuse oder die Ummantelung des Netzkabels schmelzen, was einen Brand oder elektrischen Schlag verursachen kann.



### ⓘHinweise

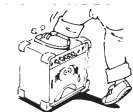
#### Lassen Sie das Gerät nicht fallen, oder setzen Sie es keinen Stößen aus

Lassen Sie das Gerät nicht fallen, oder setzen Sie es keinen Stößen aus. Andernfalls kann das Gerät zerbrechen, oder Störungen können auftreten.



#### Legen Sie keine schweren Objekte auf dem Gerät ab

Stellen Sie sich nicht auf das Gerät, und legen Sie keine schweren Objekte auf dem Gerät ab. Andernfalls kann das Gerät zerbrechen, oder Störungen können auftreten.

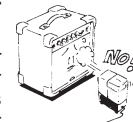


## ●Vorsichtsmaßnahmen bezüglich des Standorts

### ⚠Warnung

#### Stellen Sie das Gerät nicht an Standorten mit hoher Luftfeuchtigkeit auf

Verwenden Sie das Gerät nicht an Standorten mit hoher Luftfeuchtigkeit, wie z. B. in der Nähe eines Bades oder Luftbefeuchters, im Regen oder in der Nähe von Wasser. Dies kann sonst einen Brand oder einen elektrischen Schlag zur Folge haben.



### ⚠Vorsicht

#### Stellen Sie das Gerät nicht an Standorten mit hohen Temperaturen auf

Stellen Sie dieses Gerät nicht an Standorten mit hohen Temperaturen auf, wie z. B. direktes Sonnenlicht oder in der Nähe von Geräten, die Hitze erzeugen, wie z. B. ein Herd oder eine Heizung. Andernfalls kann die interne Temperatur ansteigen und einen Brand verursachen.



**Setzen Sie das Gerät keinen Ölspritzern oder keinem Dampf aus**  
Setzen Sie dieses Gerät keinen Ölspritzern oder keinem Dampf aus. Dies kann sonst einen Brand oder einen elektrischen Schlag zur Folge haben.



**Stellen Sie das Gerät nicht auf einer unebenen Oberfläche auf**  
Stellen Sie dieses Gerät nicht auf einer unebenen Oberfläche auf, wie z. B. ein wackliger Ständer oder in einem Winkel. Das Gerät ist dann möglicherweise nicht mehr ausbalanciert und kann herunterfallen. Dies kann zu Schäden oder Verletzungen führen.



### Hinweise

**Stellen Sie das Gerät nicht an Standorten mit niedrigen Temperaturen auf**

Stellen Sie dieses Gerät nicht an Standorten auf, wo besonders niedrige Temperaturen vorherrschen, wie z. B. begehbare Kühlräume. Das Gerät funktioniert dann möglicherweise nicht mehr ordnungsgemäß.



**Setzen Sie das Gerät keinen starken magnetischen Feldern aus**

Stellen Sie das Gerät nicht an Standorten auf, die starken magnetischen Feldern ausgesetzt sind, wie z. B. in der Nähe von Fernsehgeräten oder Radios oder in der Nähe von anderen Geräten, die elektromagnetische Strahlungen abgeben. Unter solchen Bedingungen können Fehlfunktionen auftreten.



**Stellen Sie das Gerät nicht an Standorten mit plötzlichen Temperaturänderungen auf**

Wenn dieses Gerät in einem kalten Raum steht, dessen Temperatur plötzlich erhöht wird, kann im Inneren des Geräts Kondensierung auftreten, was zu Fehlfunktionen führen kann.



**Stellen Sie das Gerät nicht an Standorten mit übermäßig viel Staub oder Vibrationen auf**

Solche Bedingungen können Schäden oder Störungen verursachen.

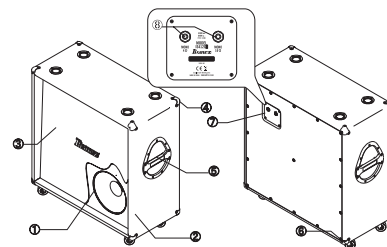


**Funkstörungen**

Abhängig vom Standort, an dem das Gerät aufgestellt wird, kann in einem nahe aufgestellten Radio ein Rauschen oder auf einem nahe aufgestellten Fernseher ein Flimmern oder eine Verzerrung festgestellt werden. Wenn Sie meinen, dass dieses Gerät solche Störungen hervorruft, schalten Sie den Netzschalter dieses Geräts aus. Wenn dadurch das Radio und der Fernseher wieder störungsfrei laufen, stellen Sie das Gerät mit einem größeren Abstand zum Radio oder Fernsehgerät auf, oder ändern Sie die Ausrichtung des Radios oder Fernsehgeräts.



## Bezeichnung und Funktion der Teile



### 1. Lautsprecher

Die Lautsprecher geben das Audiosignal wieder.

### 2. Gehäuse

Dies ist das Gehäuse, in das die Lautsprecher eingebaut sind. Das Gehäuse ist speziell auf die optimale Wiedergabe von Gitarrenverstärkersignalen ausgelegt. Bei der Konstruktion lagen Berechnungen über die Reflektionen und Rückkopplungen innerhalb des Gehäuses zu Grunde.

### 3. Bespannung

Die Bespannung schützt die Lautsprecher vor Staub und Beschädigungen durch Fremdkörper.

### 4. Schutzecken

Diese Schutzecken schützen das Gehäuse vor Beschädigungen.

### 5. Tragegriffe

Tragegriffe für einen komfortablen Transport.

### 6. Gummifüße und Rollen

Auf den Gummifüßen steht die Box rutschfest und sicher. Die beiliegenden Rollen sind nützlich, wenn die Box transportiert werden muss. Einzelheiten zum Anbringen der Rollen finden Sie unter "Rollen montieren".

### 7. Anschlussfeld

Die Lautsprechereingangsbuchsen liegen hier.

### 8. Eingangsbuchsen

Schließen Sie die Lautsprecherausgänge Ihres Verstärkers mit Lautsprecherkabeln an diese Eingangsbuchsen an. Beim Herstellen von Verbindungen prüfen Sie die Lautsprecherimpedanz, den Verstärkerausgangspegel und die Nenn-Eingangsleistung der Lautsprecherbox, und verwenden Sie entweder die MONO 4 Ω oder MONO 16 Ω Eingangsbuchsen (aber nicht beide) je nach Situation. Wenn Sie beide Buchsen anschließen, arbeiten die Lautsprecher nicht korrekt.

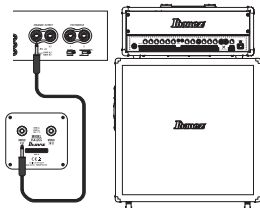
## Anschlussbeispiele

### 1. Eine Box

In diesem Beispiel ist ein Gitarrenverstärker Ibanez TBX150H an eine IS412CS angeschlossen.

Schließen Sie den Ausgang vom TBX150H an die Buchse MONO 4  $\Omega$  an.

Da der TBX150H eine maximale Ausgangsleistung von 150 W bei 4  $\Omega$  hat, verfügt auch das Gesamtsystem über eine Ausgangsleistung von 150 W.

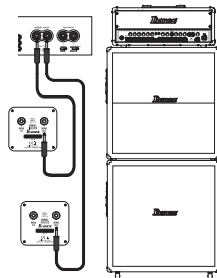


### 2. Anschluss der beiden Lautsprecherboxen in parallel

In diesem Beispiel ist ein Gitarrenverstärker Ibanez TBX150H an eine IS412CA und eine IS412CS angeschlossen. Setzen Sie den Wahlschalter STEREO/MONO auf die Position MONO, und verkabeln Sie so wie in der Abbildung gezeigt. Nehmen Sie die Verbindungen vor, wie in der Abbildung gezeigt.

In diesem Fall beträgt die Gesamtimpedanz des Lautsprechersystems 8  $\Omega$ . An jeder Lautsprecherbox schließen Sie das Kabel an die Buchse 16  $\Omega$  an.

Wenn Sie einen anderen Verstärker anschließen wollen, lesen Sie zunächst sorgfältig die zugehörige Bedienungsanleitung, damit die Verkabelung korrekt vorgenommen werden kann. Besonders wenn Sie einen Röhrenverstärker anschließen wollen, ist es extrem wichtig, dass die Impedanzen von Verstärker und Lautsprechersystem übereinstimmen.



## Rollen montieren

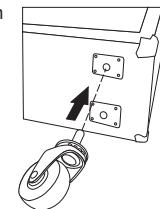
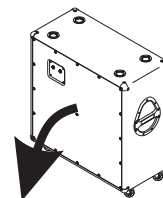
Die beiliegenden Rollen können an der Box montiert werden.

Die Rollenfüße werden einfach eingesteckt; Werkzeug ist nicht erforderlich.

Die Box ist relativ schwer. Bitte gehen Sie sorgfältig und vorsichtig vor, wenn Sie die Rollen montieren.

Vorgehensweise

1. Legen Sie die Box vorsichtig auf die Rückseite, so dass die Bespannung nach oben zeigt.
2. Drücken Sie den Rollenfuß ganz in das Loch, wie in der Abbildung gezeigt.
3. Montieren Sie die restlichen drei Rollen auf die gleiche Weise.
4. Richten Sie schließlich die Box vorsichtig auf und stellen Sie die Box vorsichtig auf die Rollen.



## Im Falle eines Defektes

Dieses Gerät wurde vor dem Verlassen des Werks gründlich überprüft. Sollten dennoch während des Betriebs Störungen auftreten, wenden Sie sich bitte an den Händler, bei dem Sie das Gerät erworben haben.

Änderungen der technischen Daten und der äußeren Gestaltung im Hinblick auf Produktverbesserungen ohne Vorankündigung jederzeit vorbehalten.

## Introduction

Nous vous remercions d'avoir porté votre choix sur la IS412CA, IS412CS Ibanez. Pour en profiter pleinement, lisez attentivement ce mode d'emploi et rangez-le en lieu sûr en vue de consultations ultérieures.

## Précautions pour l'utilisation

### ● Cables

Utilisez des câbles pour haut-parleurs dotés de fiches d'1/4" (voyez l'illustration plus loin). Si vous utilisez un câble qui n'est pas conçu pour les connexions d'enceintes, il risque de chauffer excessivement et de prendre feu. Un câble endommagé peut provoquer une surchauffe et un dysfonctionnement de la tête d'ampli.



### ● Impédance

Quand vous branchez l'enceinte à un ampli, assurez-vous que l'impédance totale de l'enceinte est conforme aux spécifications. Plus particulièrement, quand vous branchez plusieurs enceintes, l'impédance totale du système sera inférieure à l'impédance d'une enceinte individuelle. Il est donc primordial d'aligner l'impédance avec l'ampli lors du branchement. Configurez votre système en suivant les exemples de connexions fournis dans ce mode d'emploi.

Si vous avez le moindre doute au sujet d'une connexion, demandez conseil à votre revendeur.

### ● Capacité d'entrée

Avant de brancher l'enceinte à un ampli, vérifiez la puissance de sortie de l'ampli. Si la puissance du signal dépasse la capacité d'entrée de l'enceinte, cette dernière peut être endommagée. Dans ce cas, sachez que le remplacement des haut-parleurs vous sera facturé, même si l'enceinte est toujours sous garantie.

### ● Emplacement de l'enceinte

Installez l'enceinte sur un support stable. Notez que la position de l'enceinte et la configuration du local influencent le son. Si vous utilisez plusieurs enceintes, vous obtiendrez un meilleur rendement du système en plaçant les enceintes à proximité l'une de l'autre.

Si vous configurez votre système en disposant la tête d'ampli sur une enceinte, vous devez soigneusement attacher le matériel au plancher ou à un mur pour éviter toute blessure ou dégât provoqué par un renversement accidentel. En

particulier, quand vous utilisez deux enceintes (empilées), posez-les sur une surface plane et régulière, et utilisez des courroies de sécurité ou autres attaches pour les fixer au plancher ou à un mur, afin qu'elles ne se renversent pas.

### ● Connexions

Avant de brancher les câbles, réduisez le volume principal de l'ampli au minimum ou mettez l'ampli hors tension. Si vous soumettez fréquemment l'enceinte au bruit provoqué par le branchement/retrait d'un câble, cela risque de rompre des fils ou de provoquer d'autres dysfonctionnement.

- Ne pas laisser tomber l'ampli ni le soumettre à des chocs. Éviter toute manipulation brusque.
- Éviter d'utiliser ou de ranger dans un endroit exposé à la lumière directe du soleil ou dans un lieu soumis à des températures ou à une humidité extrêmes.

### ● Entretien de l'enceinte

Pour éviter une décoloration ou une déformation de l'enceinte, ne l'utilisez pas en plein soleil ni dans des endroits extrêmement humides. Si l'enceinte est sale ou poussiéreuse, frottez-la doucement avec un chiffon sec. N'utilisez jamais d'alcool, de solvant pétrochimique ni de dissolvant, car ceux-ci pourraient décolorer le boîtier.

## Consignes de sécurité

Lisez attentivement ces consignes de sécurité avant d'utiliser cet appareil, en veillant à ce que son utilisation y soit conforme.

Une fois que vous les avez lues, conservez-les avec le "Manuel de l'utilisateur" et la "Garantie".

### Symboles

Ce document utilise les symboles suivants pour indiquer les points à respecter afin d'utiliser l'appareil en toute sécurité et d'éviter toute blessure sur des tiers ou sur vous-même et tout dégât matériel.

Lisez attentivement ces informations avant de passer au Manuel de l'utilisateur.

**⚠ Avertissement** Ce symbole indique la possibilité de blessure grave, voire de mort, si vous ignorez cette indication et utilisez l'appareil de manière incorrecte.

**⚠ Attention** Ce symbole indique la possibilité de blessure ou de dégâts matériels si vous ignorez cette indication et utilisez l'appareil de manière incorrecte.

**⚠ Remarque** Ce symbole indique que vous risquez de ne pas pouvoir exploiter toutes les possibilités offertes par cet appareil ou que celui-ci est susceptible de s'arrêter de fonctionner si vous ignorez cette indication et utilisez l'appareil de manière incorrecte.

- Notez que le fabricant décline toute responsabilité quant aux éventuels dysfonctionnements ou problèmes risquant de survenir avec cet appareil à la suite de causes externes.



## ●Précautions d'emploi

### ⚠Avertissements

#### Si l'appareil émet de la fumée

Un incendie ou une électrocution sont possibles si vous continuez à utiliser l'appareil s'il ne fonctionne pas normalement, par exemple, s'il émet de la fumée ou s'il dégage une odeur inhabituelle. Mettez immédiatement l'appareil hors tension, déconnectez la fiche de la prise secteur et contactez le revendeur auprès duquel vous l'avez acheté. N'essayez jamais de réparer vous-même l'appareil ; cela peut s'avérer dangereux.



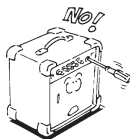
#### Si l'appareil est endommagé

Si vous laissez tomber l'appareil ou si son boîtier est endommagé, mettez-le immédiatement hors tension, déconnectez la fiche de la prise secteur et contactez le revendeur auprès duquel vous l'avez acheté. Un incendie ou une électrocution sont possibles si vous continuez à utiliser l'appareil dans ces conditions.



#### Si un corps étranger pénètre dans l'appareil

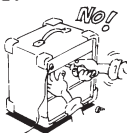
Si un corps étranger métallique ou inflammable pénètre dans l'appareil par une prise ou une autre ouverture, mettez-le immédiatement hors tension, déconnectez la fiche de la prise secteur et contactez le revendeur auprès duquel vous l'avez acheté. Un incendie ou une électrocution sont possibles si vous continuez à utiliser l'appareil dans ces conditions.



#### Ne démontez pas et ne modifiez pas l'appareil

N'ouvrez pas le boîtier de cet appareil. Celui-ci contient des composants haute tension ; si vous les touchez, vous risquez de vous électrocuter. Contactez votre revendeur si une inspection ou un entretien de l'intérieur de l'appareil est nécessaire.

Ne modifiez pas cet appareil. Sinon, vous risquez de provoquer un incendie ou un dysfonctionnement de l'appareil, ou vous pourriez vous électrocuter.



#### Ne placez ni eau ni substance chimique sur l'appareil

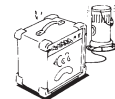
Pour éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, ne placez pas de vase contenant de l'eau, de boissons, de produits cosmétiques ni aucun autre récipient contenant des substances chimiques ou de l'eau sur cet appareil.



### ⚠Attention

#### Eloignez l'appareil de toute source de chaleur ou des flammes

Eloignez l'appareil et son câble d'alimentation de l'installation de chauffage : le revêtement du boîtier de l'appareil ou de son câble d'alimentation pourrait fondre ; un incendie ou une électrocution risquent ainsi de se produire.



### ●Remarque

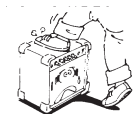
#### Ne laissez pas tomber l'appareil et ne le soumettez à aucun choc physique

Ne laissez pas tomber cet appareil et ne le soumettez à aucun choc physique violent. Vous risqueriez de le casser ou d'entraîner un dysfonctionnement.



#### Ne placez pas d'objets lourds sur l'appareil

Ne montez pas dessus et n'y placez pas d'objets lourds. Vous risqueriez de le casser ou d'entraîner un dysfonctionnement.

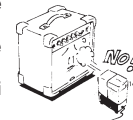


## ●Précautions concernant l'emplacement

### ⚠Avertissement

#### Ne placez pas l'appareil dans un endroit soumis à une humidité excessive

N'utilisez pas cet appareil dans un endroit soumis à une humidité excessive, comme près d'une baignoire ou d'un humidificateur d'air, ne l'utilisez pas non plus sous la pluie ni à proximité d'un plan d'eau. Vous risqueriez de provoquer un incendie ou de vous électrocuter.



### ⚠Attention

#### Ne placez pas l'appareil dans un endroit soumis à une température excessive

Ne placez pas l'appareil dans un endroit soumis à une température excessive, par exemple en plein soleil ou à proximité d'une source de chaleur, telle qu'un poêle ou un radiateur. Ceci risquerait d'augmenter la température interne et de provoquer un incendie.



**Ne soumettez pas l'appareil à des projections d'huile ou à de la vapeur**

Ne placez pas cet appareil dans un endroit soumis à des projections d'huile ou à de la vapeur. Vous risqueriez de provoquer un incendie ou de vous électrocuter.

**Ne placez pas l'appareil dans un endroit instable**

Ne placez pas l'appareil sur un support instable ou sur un angle. Il risque d'être déséquilibré et de basculer, voire de tomber ; il pourrait alors être endommagé ou vous pourriez vous blesser.

**Remarque****Ne placez pas l'appareil dans un endroit soumis à une température trop basse**

Ne placez pas l'appareil dans un endroit soumis à une température particulièrement basse, comme dans une chambre réfrigérée. L'appareil risque de ne plus fonctionner correctement.

**Ne soumettez pas l'appareil à des champs magnétiques puissants**

Ne placez pas l'appareil dans un endroit soumis à des champs magnétiques puissants, comme près d'un poste de télévision ou de radio, ou de tout autre appareil émettant une radiation électromagnétique. Cet appareil risque de ne plus fonctionner correctement dans de telles conditions.

**Ne placez pas l'appareil dans un endroit soumis à des variations de température**

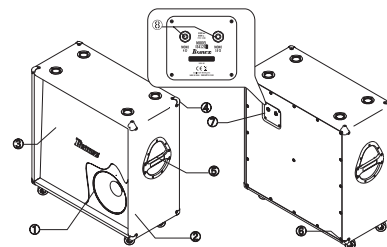
Si cet appareil se trouve dans un endroit frais dont la température augmente soudainement, de la condensation risque de se former à l'intérieur de l'appareil, qui pourrait ne plus fonctionner correctement.

**Ne placez pas l'appareil dans un endroit poussiéreux ou soumis à des vibrations excessives**

Ceci risquerait d'endommager l'appareil ou d'entraîner des dysfonctionnements.

**Brouillage radioélectrique**

En fonction de l'emplacement de cet appareil, du bruit risque de se produire dans un poste de radio se trouvant à proximité, ou un scintillement ou une distorsion à l'écran d'un poste de télévision proche sont possibles. Si vous pensez que cet appareil en est responsable, mettez-le hors tension. Si le poste de radio ou de télévision fonctionne de nouveau normalement, essayez d'en éloigner l'appareil ou de changer l'orientation du poste.

**Noms et fonctions des commandes****1. Haut-parleurs**

Ces haut-parleurs reproduisent le signal audio.

**2. Enceinte**

C'est le boîtier qui abrite les haut-parleurs. Nous avons conçu cette enceinte pour qu'elle reproduise le signal d'un ampli de guitare avec un rendement optimal, en nous basant sur des calculs mettant en lumière les réflexions du son et la manière dont il interagit avec lui-même à l'intérieur de l'enceinte.

**3. Grille**

Cette grille protège les haut-parleurs contre la poussière et les chocs externes.

**4. Coins**

Ces coins protègent l'enceinte.

**5. Poignées**

Servez-vous de ces poignées pour transporter l'enceinte.

**6. Pieds en caoutchouc, roulettes**

Les pieds en caoutchouc assurent la stabilité de l'enceinte. Vous pouvez utiliser les roulettes fournies pour faciliter le déplacement de l'enceinte. Pour en savoir plus sur l'installation des roulettes, lisez la section "Montage des roulettes".

**7. Plaque de connexions**

Les prises d'entrée de l'enceinte sont situées ici.

**8. Prises d'entrée**

Branchez cette prise/ces prises à la sortie/aux sorties de votre ampli avec des câbles pour haut-parleurs. Lorsque vous effectuez les raccordements, vérifiez l'impédance de l'enceinte, la puissance de sortie de l'ampli et la capacité d'entrée de l'enceinte. Utilisez la prise d'entrée MONO 4 Ω ou MONO 16 Ω (pas les deux à la fois) comme nécessaire. Si vous utilisez ces deux prises d'entrée, l'enceinte ne fonctionnera pas correctement.

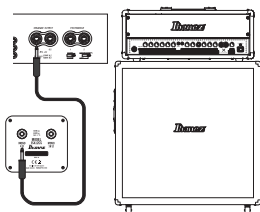
## Exemples de connexions

### 1. Une enceinte

Dans cet exemple, une tête d'ampli guitare Ibanez TBX150H est branchée à une IS412CS.

Raccordez la sortie du TBX150H à la prise MONO 4  $\Omega$ .

Dans ce cas, la puissance de l'enceinte est égale à la puissance de sortie de la TBX150H sous 4  $\Omega$ , à savoir 150W.



### 2. Branchez deux enceintes en parallèle.

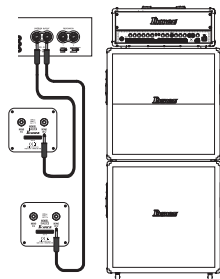
Dans cet exemple, une tête d'ampli guitare Ibanez TBX150H est branchée à une enceinte IS412CA et une enceinte IS412CS. Réglez le sélecteur STEREO/MONO sur MONO et effectuez les branchements de la manière illustrée.

Effectuez les raccordements comme indiqué dans l'illustration.

Dans ce cas, l'impédance totale des enceintes est de 8  $\Omega$ .

Sur chaque enceinte, raccordez le câble à la prise 16  $\Omega$ .

Avant de brancher les enceintes à d'autres amplis, lisez attentivement le mode d'emploi de l'ampli pour effectuer correctement les connexions. En outre, quand vous branchez l'enceinte à un ampli à lampes, il est primordial d'aligner l'impédance de l'ampli et de l'enceinte.



## Montage des roulettes

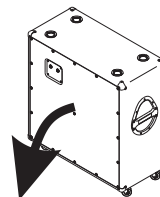
Si vous le voulez, vous pouvez monter les roulettes fournies sur l'enceinte.

Il suffit d'insérer les roulettes ; aucun outil n'est requis.

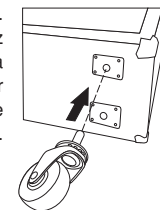
Cette enceinte n'est pas un poids plume. Pour éviter des blessures, effectuez cette procédure avec précaution, en vous faisant aider par au moins une personne.

Procédure

1. Posez doucement l'enceinte sur le dos, de sorte que sa grille soit tournée vers le haut. Veillez à ne pas vous coincer les doigts entre le panneau arrière et le sol.
2. Insérez complètement la roulette dans la douille comme indiqué dans l'illustration.



3. Montez les trois autres roulettes en suivant cette procédure.
4. Remettez ensuite doucement l'enceinte debout. Demandez à quelqu'un de vous aider et relevez l'enceinte en la tenant chacun par une poignée et en la soulevant ensemble. N'essayez jamais de relever l'enceinte seul, car elle risquerait de rouler. Cette étape doit impérativement être exécutée par deux personnes.



## En cas de panne

Nous avons soigneusement inspecté ce produit à sa sortie d'usine. Toutefois, si vous rencontrez un problème pendant son utilisation, veuillez vous adresser au revendeur chez qui vous l'avez acheté. Pour permettre une réparation dans les plus brefs délais, décrivez le problème dans les détails.

Les caractéristiques et la présentation de ce produit sont susceptibles d'être modifiées sans avis préalable en vue d'éventuelles améliorations.

## Introducción

Gracias por adquirir el equipo Ibanez IS412CA, IS412CS. Para poder obtener una mayor ventaja en el sistema de altavoces, lea cuidadosamente este manual y guárdelo para futuras consultas.

## Precauciones durante el uso

### ● Cables

Utilice cables de altavoces de 1/4" pulgadas (consulte la siguiente figura). Si utiliza un cable que no está diseñado para altavoces, es posible que éste se caliente o provoque un incendio. Si se produce un mal funcionamiento del cable, la tapa del amplificador podría sobrecalentarse, generándose una avería.



### ● Impedancia

Cuando conecte el sistema de altavoces a un amplificador, compruebe la impedancia total del sistema de altavoces que está conectando. En particular, si conecta varios altavoces, la impedancia de todo el sistema será inferior a la impedancia de una sola caja acústica de altavoz. Cuando lo ajuste, es muy importante que coincida la impedancia con el amplificador. Ajuste el sistema de acuerdo con los ejemplos de conexión que aparecen en este manual.

Si no está seguro de cómo realizar las conexiones, póngase en contacto con su distribuidor.

### ● Potencia

Cuando conecte un sistema de altavoces al amplificador, debe comprobar la capacidad de potencia admisible del amplificador. Si se introduce una señal superior a la potencia del sistema de altavoces, podría dañar la unidad de altavoces. Si esto sucede, se le cobrará un importe por reemplazar la unidad de altavoces, aunque el sistema esté todavía en garantía.

### ● Ubicación de la caja acústica de altavoz

Coloque la caja acústica de altavoz en un lugar estable. La ubicación de la caja y los alrededores afectarán al sonido. Si utiliza varias cajas acústicas de altavoces, los altavoces funcionarán como un sistema más efectivo siempre y cuando las cajas estén colocadas lo más cerca posible.

Si utiliza su sistema con el amplificador previo colocado sobre la caja acústica de altavoz, deberá sujetar firmemente el equipo al suelo o a una pared para evitar lesiones o daños debido a un vuelco accidental. En particular, cuando utilice dos cajas acústicas de altavoces (pila completa), coloque las unidades

sobre una superficie nivelada, y utilice correas de seguridad u otros sujetadores para sujetarlas firmemente al piso o a una pared a fin de que no se caigan.

### ● Conexión de cables

Antes de conectar los cables, debe ajustar el volumen principal del amplificador en 0 o apagarlo. Si el altavoz produce continuamente los mismos ruidos que cuando se conecta o desconecta un enchufe, los cables podrían romperse o provocar una avería.

- No utilice alcohol, disolventes petroquímicos o diluyente, ya que podría decolorar la caja.
- Evite utilizar o guardar a la luz solar directa o en lugares con temperatura o humedad extremadas.

### ● Cuidado de la caja

Para evitar que la caja se decolore o deforme, evite utilizarla en lugares expuestos a la luz del sol o a niveles extremos de humedad. Para quitar el polvo o la suciedad, limpie el equipo con un paño seco.

## Precauciones de seguridad

Lea atentamente estas precauciones antes de utilizar este dispositivo y utilícelo únicamente observando dichas precauciones.

Cuando haya leído las precauciones, guárdelas con el "Manual del propietario" y la "Garantía".

### Símbolos

En este documento se utilizan los símbolos siguientes para indicar puntos que se deben observar para utilizar el dispositivo de forma segura y evitar daños personales y materiales.

Lea atentamente y entienda dichas precauciones antes de leer el manual del propietario.

**⚠ Advertencia** Este símbolo indica la posibilidad de un accidente mortal o lesiones graves en caso de que se ignore la indicación y se utilice el dispositivo de forma inadecuada.

**⚠ Precaución** Este símbolo indica la posibilidad de daños personales o materiales en caso de que se ignore la indicación y se utilice el dispositivo de forma inadecuada.

**❗ Nota** Este símbolo indica la posibilidad de que este dispositivo no funcione al máximo de su potencial o deje de funcionar en caso de que se ignore la indicación y se utilice de forma inadecuada.

- Tenga presente que el fabricante no se hace responsable de los fallos o problemas que puedan ocurrir con este dispositivo por causas externas.

● **Precauciones de uso**

⚠ **Advertencias**

**Si sale humo del dispositivo**

Puede producirse un incendio o electrocución si continúa utilizando el dispositivo en condiciones anómalas, por ejemplo si emite humo o un olor inusual. Apague inmediatamente el dispositivo, desenchúfelo y póngase en contacto con el distribuidor donde lo haya adquirido. No trate nunca de reparar usted mismo el dispositivo, ya que puede ser peligroso.



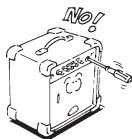
**Si el dispositivo se rompe**

Si el dispositivo se cae o la caja acústica está dañada, apáguelo inmediatamente, desenchúfelo y póngase en contacto con el distribuidor donde lo haya adquirido. Puede producirse un incendio o electrocución si continúa utilizando el dispositivo en estas condiciones.



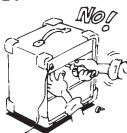
**Si un objeto extraño penetra en el dispositivo**

Si un objeto extraño metálico o inflamable penetra en el interior de este dispositivo a través de una toma u otra abertura, apáguelo inmediatamente, desenchúfelo y póngase en contacto con el distribuidor donde lo haya adquirido. Puede producirse un incendio o electrocución si continúa utilizando el dispositivo en estas condiciones.



**No desarme ni modifique el dispositivo**

No abra la caja acústica de este dispositivo. Este dispositivo contiene componentes de alta tensión que pueden provocar una descarga eléctrica si los toca. Póngase en contacto con su distribuidor en caso de que necesite revisar el interior o repararlo. No modifique este dispositivo. Puede producirse un incendio, una descarga eléctrica o averías.



**No ponga agua o productos químicos sobre el dispositivo**

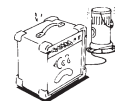
A fin de evitar el riesgo de incendio o descargas eléctricas, no coloque floreros, bebidas, cosméticos o recipientes de productos químicos o agua encima de este dispositivo.



⚠ **Precaución**

**No coloque el dispositivo cerca de una llama o una fuente de calor**

Mantenga el dispositivo y el cable de alimentación alejados de elementos de calefacción. La caja acústica o el forro del cable de alimentación se pueden fundir, con el consiguiente riesgo de incendio o descarga eléctrica.



⚠ **Notas**

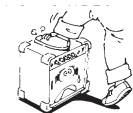
**Evite que el dispositivo caiga o reciba golpes**

Evite que el dispositivo caiga o reciba golpes fuertes. Se puede romper o averiar.



**No coloque objetos pesados sobre el dispositivo**

No se suba al dispositivo ni coloque objetos pesados sobre el mismo. Se puede romper o averiar.

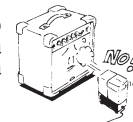


● **Precauciones relativas a la ubicación**

⚠ **Advertencia**

**No coloque el dispositivo en lugares húmedos**

No utilice este dispositivo en lugares húmedos, por ejemplo cerca de un baño o un humidificador, bajo la lluvia o cerca de agua. Puede producirse un incendio o una descarga eléctrica.



⚠ **Precauciones**

**No coloque el dispositivo en lugares expuestos a temperaturas altas**

No coloque este dispositivo en lugares expuestos a temperaturas altas, por ejemplo al sol o cerca de equipos que generen calor como estufas o calefactores. Puede elevarse la temperatura interna del dispositivo, con el consiguiente riesgo de incendio.



**Evite exponer el dispositivo a salpicaduras de aceite y al vapor**

Evite colocar este dispositivo en lugares donde pueda quedar expuesto a salpicaduras de aceite o a vapor. Puede producirse un incendio o una descarga eléctrica.



**No coloque el dispositivo en un lugar inestable**

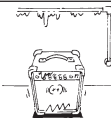
No coloque este dispositivo en un lugar inestable, por ejemplo un soporte inseguro o en posición inclinada. Puede desequilibrarse y volcar o caer, con el consiguiente riesgo de daños o lesiones.



**Notas**

**No coloque el dispositivo en lugares expuestos a temperaturas bajas**

No coloque este dispositivo en lugares en que las temperaturas puedan ser muy bajas, por ejemplo cámaras frigoríficas. El dispositivo puede fallar.



**Evite exponer el dispositivo a campos magnéticos intensos**

No coloque este dispositivo en lugares expuestos a campos magnéticos intensos, por ejemplo cerca de un televisor o una radio, o cerca de otro dispositivo que emita radiaciones electromagnéticas. En esas condiciones el dispositivo puede fallar.



**No coloque el dispositivo en lugares expuestos a variaciones bruscas de temperatura**

Si el dispositivo se encuentra en un lugar frío y la temperatura sube rápidamente, puede formarse condensación en su interior y provocar fallos.



**No coloque el dispositivo en lugares expuestos a un exceso de polvo o vibraciones**

En tales condiciones pueden producirse daños o averías.

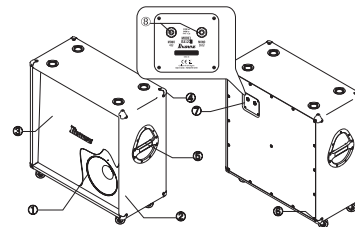


**Interferencias de radiofrecuencia**

Según el lugar donde se coloque este dispositivo, puede provocar ruidos en una radio próxima u oscilaciones o distorsión en la pantalla de un televisor cercano. Si sospecha que este dispositivo está provocando dichas interferencias, apáguelo. Si cuando apaga el dispositivo, la radio o el televisor vuelven a funcionar con normalidad, aleje el dispositivo de la radio o del televisor o cambie la orientación de estos.



**Nombres y funciones de cada parte**



**1. Unidades de altavoz**

Estas unidades reproducen la señal de audio.

**2. Caja**

Es una caja que sostiene las unidades de altavoz. La caja está diseñada para una reproducción óptima del amplificador de la guitarra, basado en cálculos para ver cómo se refleja el sonido y así interactuar dentro de la caja.

**3. Rejilla**

Su función es la de proteger las unidades de altavoz del polvo y de los impactos directos de los objetos externos.

**4. Escuadras**

Estas escuadras protegen la caja.

**5. Asas**

Utilice las asas para mover la caja.

**6. Patas de goma, ruedas**

Las patas de goma se proporcionan para dar estabilidad a la caja. Las ruedas que se incluyen resultan adecuadas para transportar el sistema. Para más detalles de cómo ajustar las ruedas, consulte "Ajuste de las ruedas".

**7. Placa de conexión**

Las tomas de entrada para altavoces se encuentran aquí.

**8. Tomas de entrada**

Utilice un cable de altavoz para conectar la(s) toma(s) de salida del altavoz del amplificador a la(s) toma(s) de entrada. Cuando realice conexiones, compruebe la impedancia de los altavoces, el nivel de salida del amplificador, y la potencia nominal de entrada de la caja acústica de altavoz, y utilice la toma de entrada MONO 4 Ω o MONO 16 Ω (no ambas) en la forma apropiada. Si conecta los enchufes en las dos tomas de entrada, el sistema no funcionará correctamente.

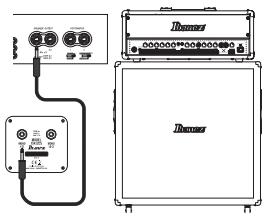
## Ejemplos de conexión

### 1. Una caja acústica

Este ejemplo muestra un amplificador de guitarra Ibanez IS412CS conectado al TBX150H.

Conecte la salida de TBX150H a la toma MONO 4  $\Omega$ .

El TBX150H puede producir una salida de 150W a 4 ohmios y el sistema puede producir una salida de 150W.



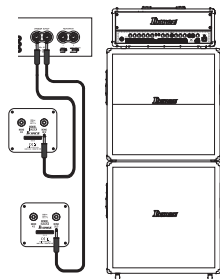
### 2. Conexión de dos cajas acústicas en paralelo

Este ejemplo muestra un amplificador de guitarra Ibanez TBX150H conectado a IS412CA y IS412CS. Ajuste el interruptor STEREO/MONO a en la posición MONO y haga las conexiones tal y como se muestra en el diagrama. Realice las conexiones como se muestra en la ilustración.

En este caso, la impedancia total del sistema de altavoces será de 8 ohmios.

En cada caja acústica de altavoz, conecte el cable a la toma 16  $\Omega$ .

Cuando realice conexiones a otros amplificadores, lea cuidadosamente el manual de usuario del aparato al que se conecta, para cerciorarse de que hace las conexiones de forma adecuada. En particular, cuando conecte altavoces a un amplificador de válvulas, es muy importante que la impedancia del amplificador y del sistema de altavoces coincida.



## Ajuste de las ruedas

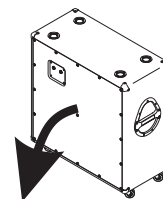
Puede colocar las ruedas en la caja acústica de altavoz.

Las ruedas simplemente se insertan; no se requieren herramientas.

La caja acústica de altavoz es muy pesada. Para evitar daños, debe realizar el proceso con cuidado y con la ayuda de dos o más personas.

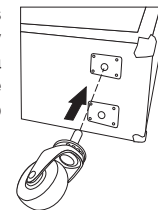
Procedimiento

1. Apoye suavemente la parte posterior de la caja sobre el suelo, de modo que la rejilla quede hacia arriba. Tenga cuidado de no pillarse los dedos con el panel posterior y el suelo.
2. Inserte la rueda completamente en el orificio como se muestra en la ilustración.



3. Coloque las otras tres ruedas de la misma forma.

4. Finalmente, levante la caja. Mediante la ayuda de dos personas, cada una debe coger un asa de cada lado y levantar la caja al mismo tiempo. Si intenta levantar la caja una sola persona podría ser muy peligroso, ya que las ruedas se moverían. Este paso debe ser realizado por dos personas.



## En caso de partes defectuosas

Este producto ha sido cuidadosamente inspeccionado antes de salir de fábrica. Si experimenta algún problema durante el funcionamiento, consulte con el distribuidor que le vendió el producto. Para que pueda realizarse un servicio sin ningún tipo de demora, describa el problema con detalles.

La especificaciones y apariencia del producto están sujetos a cambios sin previo aviso.

## Introduzione

Grazie per aver acquistato il cabinet Ibanez IS412CA, IS412CS. In modo da sfruttare appieno il sistema di altoparlanti, leggere attentamente il presente manuale che va conservato in un luogo sicuro a scopo di futura consultazione.

## Precauzioni da adottare durante l'utilizzo

### ●Cavi

Utilizzare cavi per altoparlanti dotati di jack da 1/4" (vedi fig. di seguito). Non utilizzare un cavo che non sia specifico per altoparlanti, in quanto un cavo non adatto può surriscaldarsi o prendere fuoco. In caso di malfunzionamento del cavo, il fondo dell'amplificatore può surriscaldarsi e non funzionare correttamente.



### ●Impedenza

Nel collegare il sistema di altoparlanti ad un amplificatore, controllare l'impedenza totale del sistema di altoparlanti che state per collegare. In particolare, nel collegare più altoparlanti, l'impedenza dell'intero sistema deve essere inferiore a quella di un singolo cabinet. In fase di installazione, è importante che l'impedenza corrisponda a quella dell'amplificatore. Installare il sistema secondo gli esempi di collegamento riportati nel presente manuale.

Se non si è certi di come eseguire i collegamenti, rivolgersi al rivenditore locale.

### ●Capacità di potenza

Nel collegare il sistema di altoparlanti ad un amplificatore, controllare assolutamente il valore di uscita nominale dell'amplificatore. Qualora un segnale sia maggiore della capacità di potenza nominale sopportata dall'ingresso di un'unità altoparlante, l'unità altoparlante può risultarne danneggiata. In tal caso il danno arrecato non verrà coperto da garanzia.

### ●Posizionamento del cabinet

Posizionare il cabinet in modo stabile. Il posizionamento del cabinet e l'ambiente ad esso circostante ne condizionano il timbro. Nell'utilizzare più cabinet, gli altoparlanti funzionano con maggiore efficacia come sistema, se posizionati uno accanto all'altro.

Qualora s'intenda impiegare il sistema con l'amplificatore collocato sopra il cabinet degli altoparlanti, per impedire che l'eventuale rovesciamento accidentale causi danni fisici o materiali è necessario bloccare saldamente il tutto al pavimento o ad una parete. Se in particolare il sistema è configurato con due cabinet (impilatura completa), si raccomanda di collocarli su una superficie piatta e ben

orizzontale e, affinché non si ribaltino, di bloccarli saldamente al pavimento alla parete con l'ausilio di cinghie di sicurezza o di altri dispositivi di fissaggio.

### ●Collegamenti dei cavi

Prima di collegare i cavi, regolare su "0" il volume principale dell'amplificatore o disinserire la corrente elettrica. Qualora l'altoparlante emetta rumori nell'inserire o nello sfilare la spina, è probabile che i cavi siano rotti o che vi sia un'anomalia.

- Non utilizzare alcool, solventi petrolchimici o diluenti, dato che questi possono scolorire il cabinet.
- Evitare di impiegare o di conservare l'apparecchiatura alla luce solare diretta in un luogo soggetto ad alta temperatura od umidità.

### ●Cura del cabinet

Per evitare che il cabinet si scolorisca o si deformi, non utilizzarlo esponendolo alla luce diretta del sole o all'umidità estrema. Per rimuovere la polvere o la sporcizia, spolverare delicatamente con un panno asciutto.

## Precauzioni di sicurezza

Leggere attentamente e seguire scrupolosamente queste precauzioni prima di usare l'apparecchio.

Dopo averle lette, conservarle insieme al "Manuale di istruzioni" e alla "Garanzia".

### Simboli

In questo documento sono utilizzati i simboli seguenti per indicare i punti da osservare per usare l'apparecchio in modo sicuro e impedire lesioni a sé e ad altri o danni alle cose.

Leggere attentamente e accertarsi di aver compreso questi punti prima di passare a leggere il manuale di istruzioni.

**⚠Avvertenza** Questo simbolo indica che si possono produrre lesioni mortali o molto serie se si ignora l'indicazione a cui esso si riferisce e si usa impropriamente l'apparecchio.

**⚠Attenzione** Questo simbolo indica che si possono produrre lesioni o danni alle cose se si ignora l'indicazione a cui esso si riferisce e si usa impropriamente l'apparecchio.

**⚠Nota** Questo simbolo indica che l'apparecchio potrebbe non funzionare al suo massimo potenziale o potrebbe smettere di funzionare se si ignora l'indicazione a cui esso si riferisce e si usa impropriamente l'apparecchio.

- Il fabbricante non si assume alcuna responsabilità per cattivo funzionamento o problemi relativi a questo apparecchio dovuti a cause esterne.



## ● Avvertenze per l'uso

### ⚠ Avvertenze

#### Se dall'apparecchio fuoriesce fumo

C'è pericolo di incendio o di scosse elettriche se si continua a usare l'apparecchio quando avvengono anomalie quali la fuoriuscita di fumo o di odori insoliti. Spegnerne immediatamente l'alimentazione, scollegare la spina dalla presa CA e contattare il rivenditore da cui si è acquistato l'apparecchio. Non cercare mai di riparare l'apparecchio da soli, può essere pericoloso.



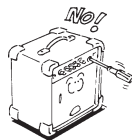
#### Se l'apparecchio si rompe

Se l'apparecchio cade o se il cabinet è danneggiato, spegnere immediatamente l'alimentazione, scollegare la spina dalla presa CA e contattare il rivenditore da cui si è acquistato l'apparecchio. C'è pericolo di incendio o di scosse elettriche se si continua a usare l'apparecchio in queste condizioni.



#### Se un corpo estraneo entra nell'apparecchio

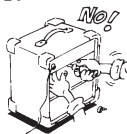
Se un corpo estraneo metallico o infiammabile dovesse entrare all'interno di questo apparecchio attraverso un jack o un'altra apertura, spegnere immediatamente l'alimentazione, scollegare la spina dalla presa CA e contattare il rivenditore da cui si è acquistato l'apparecchio. C'è pericolo di incendio o di scosse elettriche se si continua a usare l'apparecchio in queste condizioni.



#### Non smontare o apportare modifiche all'apparecchio

Non aprire il cabinet di questo apparecchio. Questo apparecchio contiene componenti ad alta tensione; se li si tocca può prodursi una scossa elettrica. Contattare il proprio rivenditore se è necessario effettuare un'ispezione dell'interno o prestare assistenza all'apparecchio.

Non apportare modifiche all'apparecchio per non causare incendi, scosse elettriche o guasti.



#### Non porre acqua o agenti chimici sull'apparecchio

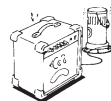
Per evitare il rischio di incendio o di scosse elettriche, non porre vasi di fiori, bevande, cosmetici o contenitori di agenti chimici o di acqua sull'apparecchio.



### ⚠ Attenzione

#### Non avvicinare l'apparecchio a fiamme o a fonti di calore

Non avvicinare l'apparecchio o il cavo di alimentazione all'impianto di riscaldamento per evitare che il cabinet o la guaina del cavo di alimentazione possano sciogliersi, provocando incendi o scosse elettriche.



### ⓘ Note

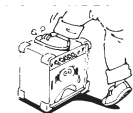
#### Non far cadere l'apparecchio e non sottoporlo a urti

Non fare cadere l'apparecchio e non sottoporlo a forti urti per non romperlo o provocare guasti.



#### Non porre oggetti pesanti sull'apparecchio

Non salire sull'apparecchio o collocare oggetti pesanti sopra di esso per evitare di romperlo o provocare guasti.

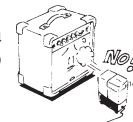


## ● Avvertenze sulla collocazione dell'apparecchio

### ⚠ Avvertenza

#### Non porre l'apparecchio in luoghi molto umidi

Non usare l'apparecchio in luoghi molto umidi, come vicino a una vasca da bagno o a un umidificatore, sotto la pioggia o vicino all'acqua, per evitare incendi o scosse elettriche.



### ⚠ Attenzione

#### Non porre l'apparecchio in luoghi soggetti ad alte temperature

Non porre l'apparecchio in luoghi soggetti ad alte temperature, come alla luce diretta del sole o vicino ad apparecchi che producono calore, quali una stufa o un radiatore. In caso contrario, la temperatura interna crescerà con il conseguente rischio di incendio.



**Non esporre l'apparecchio a spruzzi di olio o al vapore**  
Non porre l'apparecchio dove potrebbe essere esposto a spruzzi d'olio o al vapore per evitare incendi o scosse elettriche.



**Non porre l'apparecchio in un luogo instabile**  
Non porre l'apparecchio in un luogo instabile, come un supporto traballante o inclinato. L'apparecchio potrebbe divenire instabile e ribaltarsi o cadere, provocando danni o lesioni.



### Note

**Non porre l'apparecchio in luoghi soggetti a basse temperature**  
Non porre questo apparecchio in luoghi soggetti a temperature particolarmente basse, quali celle frigorifere. L'apparecchio potrebbe non funzionare correttamente.



**Non sottoporre l'apparecchio a forti campi magnetici**  
Non porre questo apparecchio in luoghi soggetti a forti campi magnetici, ad esempio vicino a un televisore o una radio, o vicino ad altri apparecchi che emettono radiazioni elettromagnetiche. L'apparecchio potrebbe non funzionare correttamente in queste condizioni.



**Non porre l'apparecchio in luoghi soggetti a cambi di temperatura repentini**  
Se l'apparecchio si trova in una stanza fredda la cui temperatura aumenta improvvisamente, all'interno dell'apparecchio può formarsi della condensa che può impedire un funzionamento corretto.



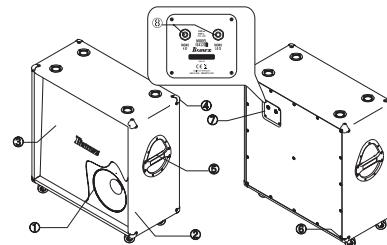
**Non porre l'apparecchio in luoghi con polvere o soggetti a vibrazioni eccessive**  
Queste condizioni possono provocare danni o impedire un funzionamento corretto.



**Come evitare interferenze di frequenze radio**  
A seconda del luogo in cui si pone l'apparecchio, si potrebbero verificare interferenze in apparecchi radio collocati nelle vicinanze oppure sfarfallii o distorsioni sullo schermo di una televisione vicina. Se si sospetta che sia questo apparecchio la causa di tali disturbi, spegnere l'alimentazione dell'apparecchio. Se, dopo lo spegnimento, la radio o la televisione tornano a funzionare normalmente, cercare di allontanarle dall'apparecchio o di modificarne l'orientamento.



## Nome e funzioni di ogni componente



- Unità altoparlanti**  
Riproducono il segnale audio.
- Cabinet**  
Cassa in cui sono alloggiati gli altoparlanti. Il cabinet è progettato per dare i migliori risultati come cassa per un amplificatore per chitarra in base ai calcoli su come il suono deve essere riflesso e interagire con l'interno del cabinet stesso.
- Griglia**  
Protegge le unità altoparlanti dalla polvere e dagli impatti diretti da parte di oggetti esterni.
- Angoli**  
Proteggono il cabinet.
- Impugnature**  
Da utilizzare per spostare il cabinet.
- Piedini in gomma, rotelle**  
I piedini in gomma servono a stabilizzare il cabinet. Le rotelle comprese nella dotazione sono utili per trasportare il sistema. Per informazioni su come montare le rotelle, consultare "Montaggio delle rotelle".
- Piastra ingressi**  
Qui si trovano le prese d'ingresso degli altoparlanti.
- prese di ingresso**  
Utilizzare il cavo per altoparlanti per collegare i jack di ingresso alle uscite jack per altoparlanti dell'amplificatore alle suddette prese a jack di ingresso. All'atto dei collegamenti è necessario verificare l'impedenza degli altoparlanti, il livello d'uscita dell'amplificatore e la tensione nominale d'ingresso del cabinet usando quindi, a seconda del caso, la presa d'ingresso MONO 4  $\Omega$  o MONO 16  $\Omega$  (ma non entrambe). Se si inseriscono i jack nelle due prese a jack di ingresso, il sistema non funziona correttamente.

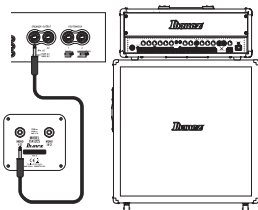
## Esempi di collegamento

### 1. Un cabinet

L'esempio raffigura la sezione finale di un amplificatore per chitarra collegata al cabinet IS412CS.

Collegare l'uscita del TBX150H alla presa MONO 4 Ω.

Dato che la TBX150H può produrre 150 W di uscita a 4 ohm, questo sistema può produrre 150 W di uscita.



### 2. Collegamento in parallelo di due cabinet

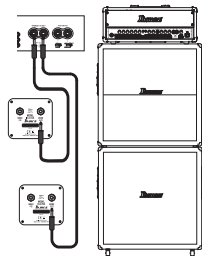
L'esempio raffigura la sezione terminale dell'amplificatore per chitarra Ibanez TBX150H collegata ai cabinet IS412CA e IS412CS. Regolare su MONO il selettore STEREO/MONO ed eseguire i collegamenti, come da figura.

Eseguire i collegamenti nel modo mostrato in figura.

In tal caso, l'impedenza complessiva del sistema di altoparlanti è di 8 ohm.

Per ciascun cabinet collegare il cavo alla presa da 16 Ω.

Per eseguire collegamenti con altri altoparlanti, leggere attentamente le istruzioni dei dispositivi da collegare, al fine di poter eseguire correttamente i collegamenti. In particolare, nel collegare altoparlanti ad un amplificatore a valvole, è alquanto importante che l'impedenza dell'amplificatore corrisponda a quella del sistema di altoparlanti.



## Montaggio delle rotelle

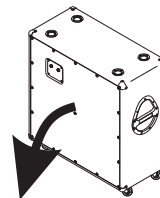
Le rotelle comprese nella dotazione possono essere montate sul cabinet.

Le rotelle orientabili vanno semplicemente inserite; per installarle non è infatti necessario usare alcun attrezzo.

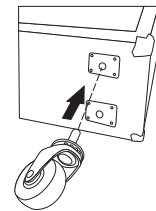
Il cabinet è molto pesante. Per evitare lesioni, tale procedura deve essere eseguita con la dovuta cautela da una o più persone.

Procedura

1. Con la dovuta cautela, appoggiare il cabinet sul retro, affinché la griglia sia rivolta verso l'alto. Fare attenzione a non schiacciarsi le dita tra il pannello posteriore e il suolo.
2. Inserire a fondo le rotelle nel foro come illustrato in figura.
3. Montare le altre tre rotelle procedendo allo stesso modo.



4. Con la dovuta cautela, sollevare il cabinet in posizione verticale. Il cabinet deve essere afferrato per le impugnature laterali da due o più persone e quindi sollevato assieme. Provare a sollevare il cabinet da soli è pericoloso, dato che le rotelle si muovono. Tale procedura deve essere eseguita da due persone.



## In caso di guasti

Il presente prodotto è stato attentamente ispezionato in fabbrica prima della spedizione. In caso di eventuali problemi di funzionamento, rivolgersi al rivenditore presso il quale è stato acquistato il prodotto. Affinché le riparazioni possano essere eseguite tempestivamente, descrivere il problema in modo dettagliato.

Le specifiche e l'aspetto del presente prodotto sono soggetti a modifiche senza preavviso, a scopo di miglioramento.

## Specification

<b>MODEL</b>	<b>IS412CA</b>	<b>IS412CS</b>
<i>CABINET SHAPE</i>	<i>Traditional Angled</i>	<i>Straight Front Angled</i>
<i>SPEAKER DRIVER</i>	<i>4xIS1216G (16Ω)</i>	<i>4xIS1216G (16Ω)</i>
<i>POWER RATING</i>	<i>320Wrms/640Wmax</i>	<i>320Wrms/640Wmax</i>
<i>INPUT</i>	<i>MONO 4Ω/16Ω</i>	<i>MONO 4Ω/16Ω</i>
<i>SIZE</i>	<i>W707xD334xH755</i>	<i>W707xD334xH755</i>
<i>WEIGHT</i>	<i>34kg</i>	<i>34kg</i>

**MEMO**



MODEL NO. : IS412CS/IS412CA

The aforementioned equipment fully conforms to the protection requirements of the following EC Council Directives.

89/336/EEC : ELECTROMAGNETIC COMPATIBILITY



